

令和2年度 四国中央市図書館協議会 会議録

- | | |
|--------|---|
| 1. 会議名 | 四国中央市図書館協議会 |
| 2. 日時 | 令和3年3月19日（金）午後2時から午後3時 |
| 3. 出席者 | 委員： 11名
事務局： 4名
その他： 5名（NPO 法人紙のまち図書館職員）
欠席者： 1名 |

1. 会議次第

- (1) 開会
- (2) 課長挨拶
- (3) 議事

議題1 令和2年度事業報告

議題2 令和3年度事業計画

議題3 その他

- (4) 閉会

2. 会議概要

(議題1 令和2年度事業報告)

事務局より報告

委員) 今年度は見開きで2ページも使用して広報紙に掲載されていた。これまでになかった取り組みで素晴らしいと思う。原稿などはどこが書いたのか。

事務局) NPOが原稿を作成し、広報広聴係が編集したものである。

委員) これまで利用したことがなかった人にもアピールができるいい取り組みだ

委員) リサイクル市にたくさん本が並んでいるのを見た。大変にぎわっていたが、リサイクル本の取り扱いはどうなっているのか。大量にあったが、本棚の本が少なくなかないか。

法人) すべて除籍の処理をし、通常の貸し出し図書と混同しないように処理している。また、今年度は本の回転をよくするために、閉架書庫を整理し、普段より多量のリサイクル本になったものである。館内の本の量は適量になった。

委員) コロナ対策として放送しているようだが

法人) 1日2回の放送で、短時間利用を呼び掛けている。

議事：議題1は提案のとおり承認

(議題2 令和3年度事業計画)

事務局より報告

委員) NDC10版への対応とはどういうことか教えてほしい。

法人) 図書が多様化する中で、図書の分類も変わってくる。10版が最新であり、最新版の分類に対応していく作業である。

委員) 学校図書館での対応は

委員) 購入段階で最新のもので登録し、配架している。

委員) 曝書は一度にするのか

法人) 4館をリレー方式で実施し、1か月で終える予定である。

理事長) 曝書について、従来は1館に10日間かけていたが、1週間で終了することにした。

委員) 滞在型の図書館を目指すという考えもあったが、今はどうなのか。

法人) 今はコロナ禍で滞在を促すことはできないが、早くゆっくり過ごしてもらえる環境に戻したい。

委員) 他市でも滞在型の図書館が好まれているようである。はやく落ち着いて利用できるようになることを望む。

委員) ボランティア活動への影響は

委員) 土居では図書館の一角を利用して定員5名と決めて接触をしない形で読み聞かせをしている。

委員) おやこ図書館では参加者が増えてきたので2階の広い部屋で実施している。

委員) 読み聞かせとなると実施もなかなか難しい。学校生活ではどうなのか。

委員) マスクをして大声は出さないように指導している。

委員) 各館での展示物はどのように選択しているのか。

法人) 企画展は職員が作成しているが、毎年実施しているふるさと写真展は一般からの応募である。

委員) 来館のきっかけづくりにもなるので、続けて取り組んでほしい。

議事: 議題2は提案のとおり承認

(4) 議題3 その他(子ども読書活動推進計画の策定について)

事務局) 検討委員会にて審議していただき、令和3年4月から施行予定

【質疑・意見等】

委員) すばらしい計画ができたと思う。これから各所で推進して行ってほしい。

(5) 閉会

(15:00 終了)